

令和4年度「田んぼの学校」指導者養成研修 in 栃木
開催要項



- 1 目的 本研修では、「田んぼの学校」活動を通じた農村環境の維持や、人材を含めた地域資源のとらえ方などについて講義と実習で学び、「田んぼの学校」活動などの農村環境保全活動を実践する指導者等を養成します。
今回の研修は、冬場を実施できる「田んぼの学校」体験プログラム（わら細工または味噌づくり）と、地域ごとの状況を踏まえた活動を展開する際に必要な視点について重点を置いたプログラムになっています。
- 2 主催 一般社団法人 地域環境資源センター
- 3 協力 NPO法人くまの木里の暮らし（星ふる学校 くまの木）
- 4 開催日 令和5年1月19日（木）13：30から
令和5年1月20日（金）12：00まで（1泊2日）
※コロナ対策の一環で通常より短いプログラムです。
- 5 講師 ・NPO法人くまの木里の暮らし事務局長 加納麻紀子氏
・宇都宮大学 准教授 守山拓弥氏
・「田んぼの学校」支援センター スタッフ 山崎幸恵
- 6 会場 (1)研修会場
塩谷町やすらぎの体験交流施設（星ふる学校 くまの木）
（栃木県塩谷郡塩谷町熊ノ木802番地 TEL0287-45-0061）
※JR宇都宮駅～研修会場の送迎バス（50分）を手配します。
(2)宿泊場所
以下の3パターンからご選択ください。
① 星ふる学校くまの木に宿泊（1泊2食6,800円）
（2～3名のグループで1部屋（6人部屋）をご利用いただきます。グループごとにお申し込みください。先着4グループまで。）
② 矢板イースタンホテルに宿泊（シングル朝食付き6,640円）
※予約は主催者で行います。精算は各自でお願いします。
ホテル（矢板）～研修会場で送迎バス（20分）を手配します。
③ 各自で手配
（ただし2日目朝の集合（現地又は矢板イースタンホテル）に間に合うようご注意ください。）
※送迎バスルートについては、3ページをご覧ください。

- 7 対象 18歳以上の農村環境を活用した自然体験・環境教育に関心のある方、多面的機能支払交付金活動組織の役員・構成員、自治体職員の企画当等担当の方、土連職員、その他「田んぼの学校」活動に関心のある方など
- 8 定員 20名（最小催行人員10名） ※先着順
- 9 費用 (1)受講費：5,000円（保険料含む）
(2)宿泊費：くまの木宿泊の場合 6,800円（1泊2食）
矢板イースタンホテル宿泊の場合 6,640円（朝食付き）
(3)1日目夕食代：1,700円（くまの木に宿泊する人は宿泊費に含まれています）
・夕食は、くまの木の食堂で提供します。基本的に全員へ提供。
(4)2日目昼食代：700円
・2日目の昼食は、お弁当形式で提供します。基本的に全員へ提供。
- ☆以下の点について、予めご了承ください。
- ・受講費の納入は指定の銀行口座への振込のみとさせていただきます。
（他の費用（食事代）は現地にて集金させていただきます。）
 - ・くまの木に宿泊される場合は、タオル・寝間着・歯ブラシ等お持ちください。
 - ・矢板イースタンホテルに宿泊される場合は、当日個別にご精算ください。

10 参加申込

- (1)申込方法 別紙「参加申込用紙」に必要事項を記入いただき、FAXまたはメールにて以下の宛先にお送り下さい。
- (2)申込宛先 (一社)地域環境資源センター 農村環境部 宛
FAX：03-3432-0743
メールアドレス：tanbogk@jarus.or.jp
- (3)申込期限 令和5年1月10日（火）

11 申込の受理および受講決定

お申込は、先着順に受理します。参加者には開催日1週間前を目途に「事前資料」「受講料請求書」をお送りします。

また、最小催行人数に達せず中止となる場合は、1月13日までにご連絡させていただきます。

12 集合場所・集合時間及び送迎バスについて

- (1)公共交通機関でお越しの方
宇都宮駅12：20集合（下り12:04着／上り11:57着）
宇都宮駅～研修会場 送迎バス（50分程度）にてご案内します。
※1日目のお昼は各自で済ませてください。
（会場周辺にコンビニ等はありません。）
- (2)自家用車でお越しの方・・・直接、研修会場へ13：20までにお越し下さい。

(参考) 送迎バスルート

日	時間	行程
1/19 (木)	12:20出発	JR宇都宮駅 ↓ (送迎バスで50分程度)
	13:20到着	星ふる学校くまの木 ----- -講義開始13:30~講義及び夕食終了18:45-
	19:00出発	星ふる学校くまの木 ↓ (送迎バスで20分程度)
	19:20到着	矢板イースタンホテル
1/20 (金)	08:30出発	矢板イースタンホテル ↓ (送迎バスで20分程度)
	08:50到着	星ふる学校くまの木 ----- -講義開始9:00~講義及び昼食終了12:45-
	13:00出発	星ふる学校くまの木 ↓ (送迎バスで50分程度)
	14:00到着	JR宇都宮駅

1 3 その他

(1) 農業農村工学会技術者継続教育機構

本研修は、農業農村工学会技術者継続教育機構の認定プログラムに申請中です。本研修のCPDは、7ポイントとなる見込みです。

(2) 「田んぼの学校」支援センター

本研修参加者は、「田んぼの学校」支援センター会員に登録され、今年1年間の「田んぼの学校」情報を受け取ることができます。(登録料・年会費とも無料)

1 4 問い合わせ先

一般社団法人 地域環境資源センター 農村環境部 担当：山崎、藤田

住所 〒105-0004 東京都港区新橋五丁目34番4号

農業土木会館6階

電話 03-5425-2461

FAX 03-3432-0743

「田んぼの学校」ホームページ <http://www.tanbonogakko.net/>

E-mail: tanbogk@jarus.or.jp

1 5 留意事項

◆新型コロナウイルス感染症対策について

- ・新型コロナウイルス感染症対策として、スタッフは研修1週間前から体温記録を行います。
- ・新型コロナウイルス感染症対策として、参加者のみなさまも研修の前後は体調管理をお願いします。体調不良を感じたら直前でも参加を取りやめてください。(キャンセル料はかかりません。)
- ・研修中は、マスク着用をお願いします。

- ・研修中の食事提供時は、対面での食事を避け、テーブルには飛沫防止のパーテーションを設置します。
- ◆研修会場等について
 - ・研修会場周辺には、コンビニ等がありません。必要なものは事前にご購入ください。（飲み物の自動販売機は施設内にあります。）
 - ・くまの木に宿泊する場合は、タオル・寝間着・歯磨き等ご持参ください。

16 プログラム

* 実習がありますので、動きやすい服装でご参加ください。

【1日目：1月19日（木）】

時間	所要	講義・実習	概要
13:20		集合、受付	
13:30～13:45	15分	開会(挨拶、趣旨説明、スタッフ紹介等)	
13:45～14:15	30分	アイスブレイク (お互いを知る時間)	・自己紹介
14:15～14:45	30分	「田んぼの学校」指導者の役割	・「田んぼの学校」概要説明 ・農村地域における環境学習の意義
15:00～16:10	70分	星ふる学校くまの木の取り組み について －廃校活用・地域とのかかわり・体験活動・土地農村交流－	・農村地域の廃校を活用した施設の取組みを現場で学ぶ。田んぼの学校の活動展開や運営の参考に。 (講師：加納麻紀子氏)
16:20～17:40	80分	冬向き体験プログラム ☆希望するプログラムを選択してください。 ①わら細工 ②味噌づくり	・体験60分、解説20分 (講師：星ふる学校くまの木スタッフ)
18:15		夕食(基本的に全員)	
19:00		チェックインまたはバス移動～矢板イースタンホテル	

【2日目：1月20日（金）】

時間	所要	講義・実習	概要
9:00～9:30	30分	安全管理について	・「田んぼの学校」活動時の留意点
9:40～10:50	70分	農村環境の価値について(仮)	・農村環境を維持する価値 ・田んぼ周りに生息する生き物について ・地域の意識を環境に向けるために ・SDGsの視点から田んぼの学校を考える (講師：守山拓弥氏)
11:00～12:00	60分	ミニワークショップ	・2日間のふりかえり ・活動時のお悩み相談 ・各自の活動紹介も可 (講師：加納麻紀子氏、守山拓弥氏ほか)
12:00～12:45		昼食(基本的に全員)	
12:45		終了・解散(バス移動～JR宇都宮駅)	

- * コロナ対策のため通常より短いプログラムとなっています。
- * 各講義、実習の間で適宜休憩をとります。
- * 効果的な研修となるようプログラムを変更することがあります。予めご了承ください。
- * 講師名の記載がないプログラムは、「田んぼの学校」スタッフが講師を担当します。